



【問い】現在、糖尿病にて内科通院中ですが、糖尿病が歯周病と関連があるということを聞きました。詳しく教えてください。

(長崎市・45歳女性)

【答え】歯周病は、主に歯と歯肉の境目についた歯垢(しこう、プラーク)の中にいる歯周病菌によって引き起こされる病気です。その境目の溝(歯周ポケット)から菌が入り込み、歯

を支える周囲の組織をじわじわと壊していきます。歯肉が赤く腫れる、歯肉から出血し膿(うみ)が出る、歯がグラグラする、浮いた感じがする、口臭がある――

などが主な症状です。むし歯と違って痛みがあまりなく、気付いたときには歯を抜かなければならぬこともあります。統計では35歳以上の8

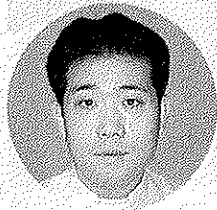
しやすくなる上に、体の抵抗力や治癒力も低下するのことで、歯周病が進行しやすくなります。健康な状態では、食事を

する物質TNF- $\alpha$ の血液中の濃度が上昇するといわれています。このTNF- $\alpha$ はインスリンの働きを妨害する作用があり、歯周病の治療を行うとTNF- $\alpha$ 産生量が低下し、血糖値が下がること分かっています。

## 糖尿病は歯周病と関連?

### 免疫低下で進行早く

回答者 福崎 毅  
長崎市桜馬場2丁目  
フクサキ歯科医院院長



割が歯周病になっています。

が上昇すると、「インスリン」という物質がすい臓から放出され、血糖値が下が

る物質TNF- $\alpha$ の血液中の濃度が上昇するといわれています。このTNF- $\alpha$ はインスリンの働きを妨害する作用があり、歯周病の治療を行うとTNF- $\alpha$ 産生量が低下し、血糖値が下

一方、糖尿病があると、からだの免疫機能が低下したり、血液の循環が悪くなるようコントロールされています。

と、歯肉の炎症から出てく

このように糖尿病と歯周病は密接な関係があります。糖尿病の人は内科での治療だけでなく、歯周病の定期管理も重要です。ぜひ、歯科医院で検査を受けることをお勧めします。なお、具歯科医師会のホームページにマンガ「歯周病と糖尿病」が掲載されていますので、参照してください。

減少して口の中が乾燥し、歯周病を起こす細菌が繁殖

と、歯肉の炎症から出てく

このように糖尿病と歯周病は密接な関係があります。糖尿病の人は内科での治療だけでなく、歯周病の定期管理も重要です。ぜひ、歯科医院で検査を受けることをお勧めします。なお、具歯科医師会のホームページにマンガ「歯周病と糖尿病」が掲載されていますので、参照してください。

#### 質問をどうぞ

歯と口の健康に関する質問を受け付けます。具歯科医師会の先生方が回答します(直接本人に回答はしません)。症状などを分かりやすくまとめ、住所、氏名、年齢、職業、電話番号を明記し、〒852-8601、長崎市茂里町3の1、長崎新聞社生活文化部「お口の相談室」係に送ってください。具歯科医師会のホームページ(<http://www.nda.or.jp/>)も参考にしてください。